

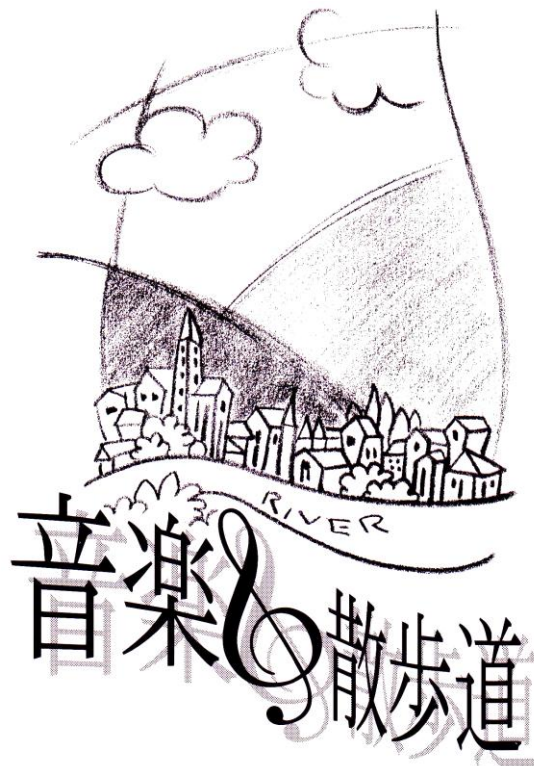
[奈良県大芸術祭参加]

風の音楽

リコーダーとオルガンによる調べ

2016年10月21日(金)6:30pm

日本聖公会奈良基督教会礼拝堂



主催: 音楽の散歩道

後援: 日本聖公会奈良基督教会
奈良YMCA音楽院

プログラム

Dietrich Buxtehude (1637~1707)

Toccat und Fuge in F BuxWV157

D. ブクステフーデ

トッカータとフーガ へ長調

Georg Friedrich Händel (1685~1759)

Sonate F-dur Op.1,Nr.11 HWV369

Larghetto

Allegro

Siciliana

Allegro

G.F.ヘンデル

ソナタ へ長調

ラルゲット

アレグロ

シチリアーナ

アレグロ

Jacob van Eyck (1589/90~1657)

~Der Fluyten Lust-Hof

Preludium of Voorspel

Onse Vader in Hemelryck

J.ファン・エイク

「笛の樂園」より

プレリュード

天にまします我らの父よ

Felix Mendelssohn (1809~1847)

Sonata VI d-moll Op.65

Choral

Variation 1 Andante sostenuto

Variation 2. 3

Variation 4 Allegro molto

Fuga

Finale Andante

Felix.メンデルスゾーン

ソナタ 第6番 ニ短調

コラール 天にまします我らの父よ

変奏 1 アンダンテ ソステヌート

変奏 2.3

変奏 4 アレグロ モルト

フーガ

フィナーレ アンダンテ

Vater unser im Himmelreich Unspecified mid 17th-century source

Va - ter un - ser im Him - mel - reich, der du uns al - le hei - ßest gleich
Brü - der sein und dich ru - fen an und willst das Be - ten von uns han:
gib, daß nicht bet al - lein der Mund, hilf, daß es geh von Her - zens-grund.

Martin Luther



Georg Philipp Telemann (1681~1767)

G.Ph.テレマン

Sonate Methodische

メトディッシュソナタ

Nr.4 F-dur TWV41:D3

第4番 ヘ長調

Andante

アンダンテ

Presto

プレスト

Con tenerezza

コン・テネレッツァ

Allegro

アレグロ

Fantasia III d-moll TWV 40:4

ファンタジア 第3番 ニ短調

Johann Sebastian Bach (1685~1750)

J.S.バッハ

Toccatà und Fuga

トッカータとフーガ

in d (Dorian) BWV 538

ニ短調 「ドリア調」

プログラムノート

今夜のプログラムは、バロック中期、北ドイツで作曲家、オルガニストとして活躍し、

J.S バッハに多くの影響を与えた D.ブクステフーデのオルガン曲で始めます。

バッハとは一度も会う事がなくイギリスに帰化したヘンデルと、この2人とも

友人であったテレマンの作品をリコーダーとオルガンで、そしてバッハのオルガン曲を最後に演奏します。バロック最盛期に生きながら、違った生き方をした巨匠3人の音楽を楽しんでいただければと思います。

オランダの音楽家 J.ファン・エイクの「天にまします我らの父よ」は、

M.ルターの作詞によるコラール(ドイツの讃美歌)ですが、メロディーはルターが作曲したか、当時あったメロディーに歌詞をつけたものかは不明のようです。

続いて演奏するメンデルスゾーンの子ナタ第6番にも、このメロディーが変奏曲とフーガという形で使われています。ロマン派の時代にバッハの音楽の復興に貢献し、彼の音楽に傾倒していたのがよくわかる作品です。

古い時代から受け継がれた歌が、時代と国を超え多くの作曲家によって、

いろいろな形式の音楽作品として多く生み出されてきたことは、

ヨーロッパ音楽の一つの大きな流れです。

高田富美

出演者

中村 洋彦／リコーダー

エリザベト音楽大学宗教音楽学科を卒業後、1981年～84年に渡欧、古楽器奏者としての研鑽を積む。第4回全日本リコーダーコンクールにおいて最優秀賞を受賞。

1987年第1回リコーダーリサイタルの成果に対して大阪文化祭奨励賞を受賞。

1992年フランス政府招請による「ロワール河古城音楽祭」にダンスリールネサンス合奏団のメンバーとして出演。1995年からは「笛の楽園」と題してコンサート・シリーズを開催している。

これまでに、数多くのTV、ラジオでの録音、CD録音を行う。

現在、相愛大学音楽学部古楽器科非常勤講師、16世紀コンソート主宰。

高田 富美／オルガン

相愛女子大学音楽学部オルガン専攻卒業。ドイツ・ヴェストファーレン州立教会音楽学校に留学。

久保田清二、広野嗣雄、A・シェーンシュテット、R・ブリーゲンの各氏に師事。

即興演奏をケルン音楽大学教授 J・ゲッファートと彼のアシスタントに学ぶ。

1993年以来、オルガンとその他の楽器・声楽による演奏会を「音楽の散歩道」シリーズで企画し、独奏、室内楽・合唱などとの共演等、演奏活動を続けている。ドイツでもコンサートを行い、神戸ユニオン教会ドイツ語礼拝の奏楽をときおり担当している。

奈良YMCA音楽院講師。日本オルガニスト協会・日本オルガン研究会会員、

GdO(ドイツオルガン友の会)会員。



「音楽の散歩道」は、

ドイツ・ハンブルク在住のオルガン製作者、クラウス・セバスティアン氏により製作された、持ち運び可能な小さなパイプオルガンと共に、独奏、アンサンブルのコンサートを企画しています。シンプルな空気のなかで、風の音で創られるオルガンの自然な響きと、私達の創り出す音楽を、多くの方々に聴いていただきたいと思います。

ホームページ <http://www.kcn.ne.jp/~sanpo/>

E-mail: sanpo@kcn.ne.jp

このコンサートの収益は、奈良YMCAを通して、国際協力募金に送らせていただきます。

※演奏中の写真撮影はご遠慮ください。また 携帯電話の電源をお切りください。